

資格を有することを証明する書類例

※資格証の写しと事業主証明は必ず同一の用紙で行ってください。
切り貼りは不可

資格証の写し。
資格取得者及び取得した資格名称等がわかるようにしてください。
※表面に氏名が記載してあり、裏面に修了した講習名等が記載してあるものについては表面及び裏面の両方の写しが必要です。

資格証の写しをとった用紙の余白又は裏面に、「原本と相違ないことを証明します。」との事業主証明を受けてください。
※受講者本人が事業主である場合や証明を受けることができない場合は、受付窓口で資格証の原本と写しを持参してください。

修了証（表面）	修了証（裏面）
氏名 生年月日 住所 など	講習の名称など _____ _____ _____

資格取得者の氏名に変更があった場合、氏名変更に伴う書替えを行っていないと、受講科目の免除申請はできません。
また、損傷や汚れなどに記載内容が判別できなくなっている場合や修了証を紛失し、証明する書面が無い場合も同じく免除申請はできません。
上記の場合は申込みを行う前に、書替えや再交付を行ってください。

原本と相違ないことを証明します。
平成 29 年 4 月 30 日

事業所所在地 富山市〇〇町 2 丁目 2 番地 2 号

事業場名 〇〇建設(株)

事業者職名・氏名 代表取締役社長 立山 連峰